



夏休み Chromebook 活用例 10 !!

※Chromebook の活用例を紹介します。

これからの学習に活用できそうな例を1から10まで紹介します。
No.1～3は比較的簡単な活用例です。
宿題ではありませんが、チャレンジしてみましょう。



No.	活用例
1	Chromebook へログオンする。 ※中学生はアカウント（メールアドレスとパスワード）でログオンすることを基本とします。
2	オンラインドリル「ミライシード」で問題を解く。 ※中学生は国・社・数・理・英の5教科の学習ができます。
3	「NHK for School」を見る。 ※ブックマークを開くとあります。（注意：データの容量が大きいので、保護者の方に相談してから見ましょう。）
4	カメラで動物や植物の写真をとる。 ※カメラのアプリは画面の下にあります。落とさないように気をつけましょう。
5	Google Workspace の「Jamboard」で絵を描く。 ※タッチパネルに指でさわってかきましょう。
6	Google Workspace の「ドキュメント」で一言日記を書く。 ※かな入力でも、ローマ字入力でもかまいません。
7	Google Workspace の「スライド」で文字と絵（写真）を組み合わせ て作品（絵日記、絵はがき、ポスターなど）を作ってみる。 ※文字と絵のレイアウトを工夫してみましょう。
8	Google Workspace の「ドライブ」に保存されているデータを開く。 ※開いたデータを編集したり、ファイル名を変更したりしてみましょう。
9	Google Workspace の「スプレッドシート」に値を入力したり、計算 式を入れたりする。
10	Google Workspace の「ドキュメント」で文字と絵（写真）を組み合 わせて、レポートや新聞を作る。

教育センターホームページには、「利用の手引き（詳細版）やリーフレットのバックナンバーも掲載しています。こちらも合わせてご覧ください。

所沢市立教育センター TGS構想



http://www.tokorozawa-stm.ed.jp/



お問い合わせ先：所沢市立教育センター 04-2923-2396

生徒用リーフレット No.2 (令和3年7月)

ギガ 構想 @ TOKOROZAWA (TGS 構想)

夏休みに Chromebook (クロームブック) を使ってみよう!!

所沢市教育委員会

保護者のみなさまへ…

GIGA スクール構想とは、「多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現する」ために文部科学省から示された事業です。

所沢市教育委員会では、「GIGA スクール構想@TOKOROZAWA (TGS) 構想」を作成し、市内小中学校のすべての子供たちが鉛筆やノートと同様に、道具の一つとして ICT を使いこなす等の情報活用能力を育成し、AIに代替されない一人一人の子供の創造性を育みます。

また、臨時休業や学級閉鎖等の緊急時においても、子供たちの学びの保障をするために、夏休み中に一人一台コンピュータ (Chromebook) を自宅に持ち帰ります。この機会に、お子さんと一緒に Chromebook を試してみてください。

(※使用方法については、保護者用リーフレットNo.2をご覧ください。)



Chromebookのアプリ

アプリを起動する

- 「スプレッドシート」
表計算アプリ
- 「ドキュメント」
文書作成アプリ
- 「スライド」
プレゼンテーションアプリ

ここをクリックするとすべてのアプリを見ることができます

- ブックマークから起動できます
- ・オンラインドリル「ミライシード」
- ・授業支援システム「スクールタクト」
- ・NHK for School

「カメラ」
写真・動画の撮影

「Chrome」
インターネット閲覧アプリ

「Meet」
WEB 会議アプリ

「ドライブ」
データの保存場所
(クラウド)

「Classroom」
双方向のやりとりができる
授業支援アプリ

夏休み中は使用できません





Chromebook 持ち帰りのルール

Chromebook(タブレット型コンピュータ)はみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもあります。そこで、「Chromebook持ち帰りのルール」を定めました。全員が、このルールを守り、Chromebookを安心・安全・快適に活用していきましょう。

●使う目的

□ 学校で貸し出しをする Chromebook は、家庭での学習のために使うものです。動画の閲覧など、学習に関わる以外に使うことはできません。

●使うときに注意すること

- 自宅以外の場所で使用してはいけません。
- カバンや袋に入れて、持ち帰りましょう。また、登下校中は、Chromebook をカバンや袋から出してはいけません。
- なくしたり、ぬすまれたり、落としたり、水にぬれたりしないように十分に気をつけましょう。
- 湿気の多い場所で使ったりしないようにしましょう。また、水がかかる場所や日光の強くなる場所、ストーブの近くの場所などにはおかないようにしましょう。
- タッチパネル(画面)やキーボード、タッチパッドは、指またはタッチパネル用のタッチペンで操作しましょう。爪やタッチペン以外のペン、棒などで操作して、画面に傷をつけないように気をつけましょう。また、本体に落書きをしたり、磁石を近づけたりしてはいけません。

□ 使用時間は、家の人とよく相談して、長い時間続けて使用しないようにしましょう。また、寝る時刻の30分前には、使用を終わりにしましょう。

●保管の仕方

□ 落としたり、踏まれたりしない安全で、家の人の目の届く場所に保管しましょう。

●健康のために

- Chromebook を使うときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないようにしましょう。
- 30分に一度は遠くを見るなど、ときどき目を休ませましょう。

●安全な使用

□ インターネットは正しく使うと、学習を深めたり、生活に役立ったりする情報が多くあり、とても便利なものですが、危険なサイトや有害なサイトもあります。危ないと思ったときは、使用を中止して家の人に知らせましょう。

●個人情報など

- Chromebook を他人に貸したり、使わせたりしてはいけません。
- 自分や他人の個人情報(名前、住所、電話番号、メールアドレス、アカウント、写真など)をインターネット上に掲載してはいけません。
- 相手を傷つけたり、不快な思いをさせたりする内容を絶対に書き込んではいけません。

●カメラでの撮影

□ カメラで人を撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは、撮影する相手や場所の持ち主に許可を必ずもらいましょう。

●設定の変更

□ 画面などの設定を変更すると、Chromebook が正しく動かなくなったり、アプリケーションが使えなくなったりすることがあるので、自分で設定を変えてはいけません。

●不具合・故障や紛失

- Chromebook本体やインターネットが使えなくなり、再起動をしても元にもどらないときや、故障したり、紛失したりときは、必ず学校に連絡をしてください。
- 乱暴な使い方をしたり、学習に関係しないことを行って故障や破損、紛失した場合は、修理代などを保護者の方に負担していただくことがあります。大切に使うてください。

●使用の制限

□ 『Chromebook持ち帰りのルール』が守れないときは、Chromebook の使用を制限することもあります。



■Chromebook のセキュリティ対策について

夏休み中は、安心して Chromebook を使えるように、Google の設定で、セキュリティ対策を行っています。Google のアプリとブックマークに登録されているサイトだけ使えるようになっています。